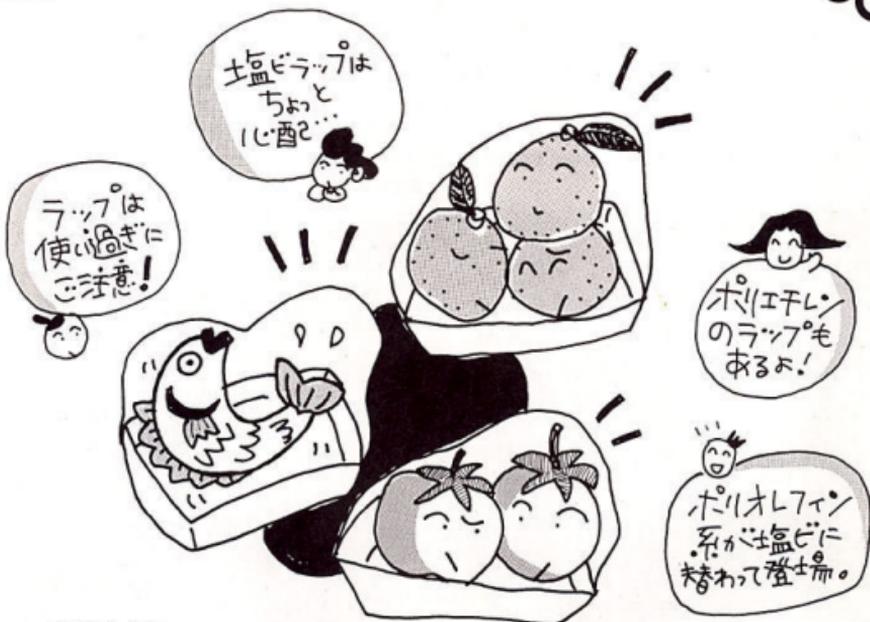


ごみを減らそう!!



イラスト：森 さつき

gom!情報最前線

魚類のトレイにくるり、肉類、野菜、果物にもくるり...スーパーの生鮮売場で使いまくられているラップ。粘着性や耐久性に優れ、自動包装機への対応性があるという理由から、塩化ビニールのラップが使われてきた。塩化ビニール(以下、「塩ビ」といえる)は、焼酎時には発ガン物質を含む猛毒ダイオキシンを大気中にまき散らすといわれている猛毒汚染物質。最近、塩ビの製造工程で副産物として用いられるフタル酸塩化合物による、ホルモン様効果も懸念されている。人間をはじめ、生物の生殖機能、免疫機能を阻害するといわれ、欧州を中心に国や自治体レベルで規制や排廃の動きが高まっている。塩ビラップと違って替わろうとしているのはポリオレフィン系ラップ。三菱樹脂では塩ビラップの良さを取り入れ、大手スーパー共同で環境を配慮したポリオレフィン系ラップを開発、業務用のラップをすべて切り替えたとしている。生活者レベルでは、生活がいち早くポリオレフィン系ラップを開発している。また小さなメーカーもポリオレフィン系ラップであるポリエチレンのラップを生産している。ラップの購入や使用、廃棄について気を配りたいものだ。

【注】「土塩ビ」を指す用語として「土塩ビ」は、約200の塩化ビニル系樹脂の総称として使われている。この中で最も環境にやさしいのは、オーストラリアのオーストリン社が開発した「土塩ビ」である。この「土塩ビ」は、環境にやさしいとされている。また、1997年、ベルギーの環境省は、土塩ビの使用を奨励している。また、1997年、ベルギーの環境省は、土塩ビの使用を奨励している。また、1997年、ベルギーの環境省は、土塩ビの使用を奨励している。

紙パックの回収と リサイクルの行方

1997年容器包装リサイクル法が施行され、京都市では10月から対象品目のひとつである紙パックの分別回収が始まった。モデル小学校、行政機関、商業施設での拠点回収が進められる中、早くから牛乳紙パックの回収・リサイクルに取り組み、人と人とのネットワークを築きながら、実績を重ねてきた和田さん、遠藤さんと紙パックの分別回収開始に携わった京都市の村上さんに、今後のあり方などを話してもらった。

●出席者 和田志津子氏 遠藤明子氏 村上信弘氏



ユニークな京都市の紙パックの回収システムに期待したい。(和田)

村上 ●容器包装リサイクル法の施行とともに、京都市ではこの10月からペットボトルと紙パックの分別回収を開始しました。ペットボトルについては、びん・缶と混合で資源ごみとして週1回収していますが、紙パックの回収は独自の方法で進めています。子どもたちの環境教育の機会と意識づけで、子どもたちが、親を教育して自分自身で紙パックを学校に持ち寄り、回収に協力するというシステムを設け、現在35のモデル小学校で実施しています。根底には資源として紙パックをとらえ、子どもたちの目標を大切にしていきたいという姿勢がありました。

その他、行政の地域機関である区役所内、公設私設市場やスーパーなど、市内の商業施設の店頭にも専用の回収箱を設置して体制を整えました。回収状況は、また十分に把握できていません。なにして、スタートしたばかりですから、私どもが考え実施している紙パックの回収システムは、全国の大都市には別の方法だといえるのではないのでしょうか。

和田 ●それは大変ユニークですね。確かに全国でもやっているという話を聞いたことがありません。牛乳パックは、子どもたちのいる家庭での需要が多いので、自分で飲んだものを自分で回収に協力するというやり方は幼い頃からリサイクルの習慣を身につけると同時に生活レベルで環境問題について考えるところから意味があると評価したいですね。このやり方は他の自治体にも影響を与えるかも知れません。今後



和田志津子 (わだ しずこ)

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会副代表、生活協同組合でエコロス実践活動などを行う中で、(株)平井初樹副代表と出会い、第2回全国大会・熊本をヘルプした。1989年より環境、おむとに市民、企業、行政の連携(パートナーシップ)をプロデュースしている。

と動いていくのが注目しています。
連絡会私の知っている中学校で、こんな例がありました。トイレトイレットペーパーがなくなったら事をきっかけに、中学生が自主的に牛乳パックの回収を始めました。回収にまわした後、再生紙のトイレットペーパーを手に入れたというんです。必要性からリサイクルを実行した一例ですね。

回収ルート探しからはじめた 京都での牛乳パック 回収の元祖では…(遠藤)

村上和田さん、遠藤さんも市民運動として数年、牛乳パックの回収とリサイクルをされてこられた実績を持っておられます。経緯のない行動としては学ばなければならぬ点も多いとは思いますが、ご苦労されたことなどお聞きしたいのですが。

遠藤●私は、「使い捨て時代を考える会」の中の「ほかにさん」として委員、という組織を通して牛乳パックの回収に携わったこと約8年間関わってきま

した。この会では食品の供給を事業として展開していて、牛乳が供給品目に入られる時、事業責任として回収は当然じゃいけないと始まる事になったんです。もちろん、「使い捨て時代を考える会」というのとおり、ものを大切にするという会の基本も踏まえることです。

買った例は、資源として飲んだ後に切って洗い、乾かして回収に出す。供給側はそれを集める。そして「ほかにさん」として委員会は、製紙メーカーに出荷するまでを担う。そんなシステムを自分たちで切り開き、今日まで継続してまわっています。

当時受け入れられる製紙メーカーがなく、ルート探しから始まりました。ある製紙メーカーが私たちの回収分を受け入れてくれてちやうど軌道に乗せることができたのです。私たちは京都での牛乳パック回収の元祖といわれてきました(笑)。

その過程は、和田さんがリーダーをしておられるように、いろいろ教わりました。パック運ば、牛乳パックリサイクルの大先生です。和田●私たちの牛乳パックの回収は、お水を減らすことが、リサイクルそのものが目的で始めたわけではないのです。そもそもPTA活動としていた表が、子どもたちを育てるための実践運動として始めたのです。上置きのバシジンパックを用いている牛乳パックがそのまま使われていたのはもったいないから、資源として見直自分たちの手でずいずいハガキを作り、心を込めて手紙を書き、子どもたちに100の言葉を投げかけるより、ひとつの実践がプラスになるのではと考えたのです。始めてみれば、

あつという間に輪が広がって、いきました。大手スーパーや様々な小売業の方の手を様々な回収システムを確立し、全国展開するほどになりました。回収したパックは製紙メーカーに持ち込み、再生紙として活用される分もありますが、福祉作業所の方たちの手で選んでもらって、ハガキなどを作り、商品として販売もしています。



村上信弘 (むらかみ のぶひろ)

京都市清掃局ごみ減量リサイクル推進室室長副課長。1987年4月より現職。京都市ごみ減量推進会議事務局局長も務める。10月からスタートしたペットボトル、紙パック、資源ごみ収集の実施にあたった。

牛乳パックを回収して、再生させるというひとりの行動から、多くが見えてきました。回収を地域ぐるみで取り組めば、まちづくりの基盤ができてきます。また、身体障害者の方々の仕事づくりや社会参加のきっかけにもなります。吉紙の0.1%にも満たない牛乳パックですが、自主的な回収とリサイクルという行動によって町ありが育つていくのですから、素晴らしいではないでしょうか。

村上●回収の現状についてはどうなのでしょう。パックもあつたりして困ったことがありませんでした。京都でも回収ボックスの設置にあたり、その点が心配されました。遠藤●中には、ひどいものがありました。ほじめての頃は、手はどしどしなくなりましたが、一見覚えてもらうと、きれいになり汚れたものはなくなりました。ただ、行政の機関に置いてある回収箱に入れるだけになってしまつてうしろすが、常に顔と顔が見える関係なので回収していかないと汚いものが入る



商業施設に設置された紙パック回収箱



遠藤 明子 (えんどう あきこ)

使い捨て時代を考える会の一活動組織である「ほかさん」として委員長。牛乳パックの回収とリサイクルなど10年の活動実績がある。「京都市商アラのリサイクル推進協議会」にも参加し調査活動を行っている。京都市ごみ減量推進会議においては全市キャンペーン委員会の実行委員。1996年開催予定のごみフェスタでは中心的な役割を担う。

懸念があるかも知れませんが、和田●私たちの場合、不思議なことに、今まで汚れたパックで悩まされたことはありません。熊本市の郵便局、42局でいっせいに回収されたことがありますが、汚れたまま出された例は皆無でした。たぶん皆さん資源としての意識を持つておられたからでしょう。

村上●行政が紙パックの回収を始めたことでこれを続けてくれた活動に変化は出てくるでしょうか。

遠藤●別に何ら変わりません。行政に私たちの活動を画代わりしてもおうとは考えもしていません。先程お話ししたように、私たちは供給する側の事業者責任として始めたので供給が続く限り続けたいと思います。「行政が集めるから止めませんか」という問い合わせもありましたが、「集め続けます」とお答えしています。牛乳パックの回収の窓口は広い方がいい。いろいろな集め方があっていいのでは。

和田●スーパードーさんで回収を続けていますが、実はコストがかかるんです。でもスーパーは止

めない。そこは社会貢献とが多くの意味を見いだしているからではないですか。できれば、スーパーの店頭から回収されたものが自治体のストックヤードに、括弧で、原料として製紙メーカーに送り込まれるようになるコスト削減が可能になるのですが。

再生品を使ってこそリサイクル。回収しただけでは。(村上)

村上●古紙等の話になりますが、再生品をどう使っていくか、というのも重要な課題ですね。グリーン購入を進め、エコオフィス化を図ろうとしている京都市の現状を説明しますと、年間530tを購入する紙のうち、97%が古紙の混入している再生品を使用しています。残りの3%が再生品では対応できないものを使っています。京都市にある大規模事業所のごみ減量指導も行ってはいますが、845の事業所の中で70%以上が再生品(イレットペーパーなど)を利用しているという報告を受けています。

和田●再生品については、私もパック達が推進している日マークも含めて商品化がずいぶん進んできました。

遠藤●少し前まではイレットペーパーに限られていた、今はずいぶん商品が増えています。ノートなど文具、筆記用具やレターセット、ジグソーパズルまであるんですから。それに、産業用にもかなり使われるようになってきました。食品、化粧品など、商品の包装材にも再生紙が増えてきています。

けれど、きっちり使っていくこそリサイクル

ルという認識は、まだまだ低いですね。回収に協力した人がパーシンのトレットペーパーを購入している例もあるようです。

和田●再生品については、スーパーなどの売り方にも問題があるんです。大手メーカーのパーシンのトレットペーパーをチラシに刺繍して安売りするんですから、消費者は10個10個と特価で購入していく、それで生活が成り立ちます。せっかく再生品を開発しているのに、その商品は安売りがしません。もっと、売りの方を、そ

えてもらわないと、捨ばは出ませんが、紙パルプの値に比べて、再生品は高くないので、もっと購入してほしい。

遠藤●今後市民レベルでの再生品の購入、活用が重要になってくるかも知れません。

村上●再生品の利用については、京都市ごみ減量推進会議が、市民向けのPR役が担えるのでは。行政だけではできない柔軟さを持つてほしいですね。

和田●いずれにせよ、再生品の購入を促す紙

20
毎月20日は
再生紙の日

毎月20日を全国統一「再生紙の日」として、集めて使うリサイクルをキャッチフレーズに再生紙製品の使用を普及させようとする活動している。

再生品を使ってこそ、リサイクルをRーる!

- 使い捨てはできない
- 回収
- 製紙工場へ再資源
- トレットペーパー、ファックスペーパー

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会が、牛乳パックを再生して作られた製品に付けるマーク。通称「アルマーク」と呼ばれ、ハガキなどに付けられている。

バックの回収は「事業者だけでなく、市民団体だけでもできないのです。京都市ごみ減量推進会議のようにパートナーシップが大きな原動力になるのです。」

選理●おっしゃるとおり、ごみ減量推進会議の役割は大きい。企業と市民の仲人役をしっかりとる必要があると思います。東京が牛乳パックの回収を義務付けていますが、牛乳を売っていない企業が回収するのはすごく大変だと感じました。企業市民というが、地域社会に貢献できる事業者である事業者をこれをお手本にぜひ、企業市民として地域の人と手を組んでごみ減量につながるような事業を実施してほしいのです。また、地域で回収している人がいたら、バックアップしたりするのも大切ですよ。

●消費してもいいんだとらええでもらったら困ります。市民の方にはできるだけ紙パック製品は選ばないようなライフスタイルに切り替えていただければいいと思う。それが私たちの課題といえます。「発生抑制」を基本に今後の展開を考えていきたい。

選理●紙パックの回収率を上げるために回収が速くなるのは考えもの。リサイクルにはコストがかかります。牛乳などもっともっとリターナブルできるびんへ替わってほしいと思う。市民の紙パックを速く回収するの啓蒙など京都市ごみ減量推進会議の活動はまだまだありますね。私も忙しんばりやしません。

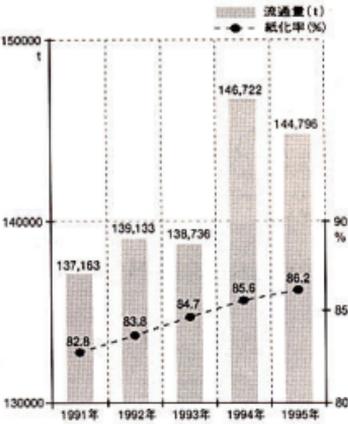
年々上昇する 牛乳パックのリサイクル率

紙容器飲料の流通とリサイクルの現状は？

1970年大阪万博の頃、テトラパックの牛乳に始まった、紙容器。今では、ミネラルウォーターやジュースにまで広がっている。とくに、紅茶、野菜・トマトジュース、焼酎の伸びが著しい。牛乳に関しては、リサイクル率が年々高まり、現在では86.2%にも達している。今後の課題は、牛乳以外の紙パックの紙化を進めること。牛乳パックにより再生された商品を使うことにあるのかもしれない。ごみの減量からいうと、配達を見直し、びんで購入するのが理想といえる。

飲用牛乳〔牛乳+加工乳〕

紙化率と紙容器流通量の推移（1991年～1995年）



	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年
消費量 (t)	4,969,673	4,980,908	4,913,921	5,142,118	5,039,320
紙化率 (%)	82.8	83.8	84.7	85.6	86.2
流通量 (t)	137,163	139,133	138,736	146,722	144,796

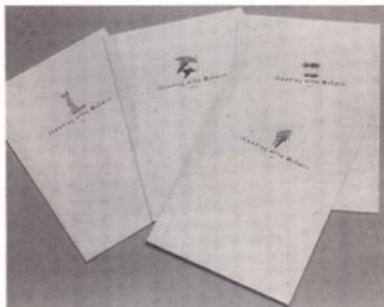
飲料種類別紙容器生産量推移（1991年～1995年）

分類	種別	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年
牛乳及び加工乳類	生産量 (10 ³ kg)	4,370	4,981	4,914	5,142	5,046
	紙化率 (%)	82.8	83.8	84.7	85.6	86.2
乳飲料	紙容器生産量 (t)	137,122	139,136	138,739	146,718	144,988
	生産量 (10 ³ kg)	830	848	853	929	921
発酵乳	紙化率 (%)	81.4	81.8	80.0	81.7	82.3
	紙容器生産量 (t)	22,521	23,122	22,747	25,300	25,266
乳脂肪飲料	生産量 (10 ³ kg)	450	505	545	620	638
	紙化率 (%)	14.5	14.7	14.6	14.8	15.0
清涼飲料類(炭酸飲料)	紙容器生産量 (t)	2,175	2,475	2,652	3,059	3,190
	生産量 (10 ³ kg)	492	510	476	549	490
清涼飲料類(炭酸飲料)	紙化率 (%)	34.0	35.0	37.0	37.5	38.1
	紙容器生産量 (t)	5,576	5,950	5,871	6,863	6,095
果実飲料	生産量 (10 ³ kg)	2,940	2,975	2,650	3,162	2,940
	紙化率 (%)	0	0	0	0	0
コーヒー	紙容器生産量 (t)	0	0	0	0	0
	生産量 (10 ³ kg)	1,870	1,770	1,708	1,799	1,651
ウーロン茶	紙化率 (%)	33.7	37.5	39.1	36.5	37.2
	紙容器生産量 (t)	21,068	22,125	22,261	21,888	20,472
紅茶	生産量 (10 ³ kg)	2,500	2,375	2,400	2,415	2,468
	紙化率 (%)	4.2	4.6	4.7	4.8	4.9
日本茶類	紙容器生産量 (t)	3,500	3,642	3,760	3,884	4,031
	生産量 (10 ³ kg)	960	1,170	1,200	1,238	1,213
緑茶	紙化率 (%)	4.0	4.0	5.5	6.0	6.0
	紙容器生産量 (t)	1,280	1,560	2,200	2,596	2,426
抹茶	生産量 (10 ³ kg)	625	650	585	675	1,093
	紙化率 (%)	7.7	7.7	8.9	7.9	8.0
日本茶類	紙容器生産量 (t)	1,694	1,688	1,738	1,778	2,915
	生産量 (10 ³ kg)	100	260	385	808	699
緑茶	紙化率 (%)	2.0	1.9	2.7	3.3	3.4
	紙容器生産量 (t)	67	165	347	387	792
抹茶	生産量 (10 ³ kg)	900	843	785	935	990
	紙化率 (%)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
抹茶	紙容器生産量 (t)	150	141	131	154	165
	生産量 (10 ³ kg)	244	300	348	417	452
抹茶	紙化率 (%)	1.6	1.3	2.3	2.6	3.3
	紙容器生産量 (t)	130	130	185	357	497
野菜・トマトジュース	生産量 (10 ³ kg)	100	127	135	150	229
	紙化率 (%)	12.5	5.0	17.4	17.5	22.8
野菜・トマトジュース	紙容器生産量 (t)	417	212	783	875	1,740
	生産量 (10 ³ kg)	6,899	7,083	6,968	7,453	6,955
ビール	紙化率 (%)	0	0	0	0	0
	紙容器生産量 (t)	0	0	0	0	0
清酒類	生産量 (10 ³ kg)	1,396	1,417	1,420	1,345	1,380
	紙化率 (%)	23.5	26.0	28.5	32.6	35.0
焼酎	紙容器生産量 (t)	10,925	12,281	13,490	14,616	15,867
	生産量 (10 ³ kg)	544	553	601	653	672
焼酎	紙化率 (%)	10.0	13.7	16.8	19.7	21.0
	紙容器生産量 (t)	1,813	2,525	3,366	4,288	4,704

紙上リサイクル Shop

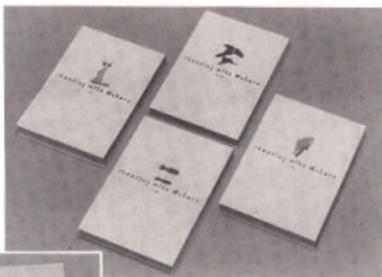
シヨツプ

あちこちから集めてみました、再生品。
トイレットペーパーから文具まで。まずは使ってみよう。



①B5ノート

動物イラストがアクセント
B5 (252×179mm) A罫
中紙 30枚
20冊/パック (4柄×5冊)
20冊/10P/CTN
標準小売価格 各150円
JAN 4973107366026
表紙 牛乳パック等100%再生紙
中紙 新聞古紙100%再生紙



②メモ帳

デンやアナゴが語りかけてくる村上
康成さんのデザイン
A6 (149×100mm)
中紙 150枚
20冊/パック
(デン、カワセミ 各7冊入
アマゴ、ハンミョウ 各3冊入)
20冊/5P/CTN
標準小売価格 各200円
JAN 4973107018055
表紙 牛乳パック等100%再生紙
中紙 新聞古紙100%再生紙



③レターセット

お茶の葉のツブが入っています
便箋 (159×220mm) 16枚入
封筒 (154×112mm) 8枚入
4柄×各2枚入

10セット/パック
10S/10P/CTN
標準小売価格 380円
JAN 4973107723027
便箋 新聞古紙100%再生紙
封筒 古紙、非木材紙100%



④エコペーパー100

新聞古紙100%再生紙で作った紙
A3 1,000枚×3包 1~4ケース 7,600円
A4 1,000枚×6包 1~4ケース 7,900円など



⑤手すきハガキ

ふんわりとした肌ざわり

100枚 3,500円



⑥手すき名刺
環境にやさしい顔で
はじめまして
100枚 1,200円



⑦すき枠セット
オリジナルはがきをつくろ
1,500円

⑧手すきはがき教則本
この1冊で誰でも簡単に作れます
12P 350円



⑨ジャボニカ学習帳
自然を守るお話付き
B5 (252×179mm) 150円
A5 (210×148mm) 120円
中紙 中性再生紙



⑩リ・ユース封筒
3回使えます
23×11.7cm
50枚 700円
200枚 2,500円
新聞古紙100%再生紙



⑪トイレトーパー
どうせトイレに流すから、再生紙を
コアレス6R、マイロール、フラワー
ハントなど各種

⑫ティッシューパー
環境に優しいーパーをいつもそばに
ミルパー200など各種

商品購入先

①②③④は中部リサイクル運動市民の会
エコパー100CLUB
☎ 052-931-3439

⑤⑥⑦⑧は全国牛乳パックの再利用を考える会
☎ 06-443-8760

⑨⑩⑪はスーパーや小売店で。

⑫はJ.E.E. (日本環境保護国際交流会)
☎ 075-751-5404

⑬は、文具店で。



⑬リサイクル鉛筆
軸に新聞紙、段ボールの再生紙を使用
ECO9900 (ゴム付) 1ダース600円 (下)
uni0.5替芯1個100円 (上)

木漏れ日の下、にぎやかな声を響かせながら 「フリーマーケット・京都」開催

去る10月10日体育の日、下鴨神社・札の森で、京都市主催、京都市ごみ減量推進会議の協力により「フリーマーケット・京都」が開催された。約1,700件の応募の中から抽選の上、180店が出店。

当日は爽やかな秋晴れ。早朝から京都市



と京都市ごみ減量推進会議のスタッフが準備にかかった。午前9時、受付と問合に出店者が詰めかけ各ブースには古着、本、食器、CD、ぬいぐるみなど、持ち込まれた不用品が所狭しと並べられた。10時のオープンを待って一般市民が続々と押し寄せ、

豊かな緑に包まれた市は、大盛況で、総客数は約2万人にも上った。

フリーマーケットは要らないものを捨てるのではなく、要る人に譲るごみ減量策で、売る人と買う人との間にふれあいが生まれる。今後は、京都市ごみ減量推進会議が主催者となって自ら開催・運営をしていきたいものである。

エコ・リーグから発信中！ 「ごみダイエツト学園祭」広げよう

今年の学園祭で、「ごみダイエツト学園祭」に取り組むエコ・リーグの活動に注目が集まった。エコ・リーグは環境保護活動に熱心な若者、大学生をつなぐネットワーク。地域の活動を全国に発信し、メンバーが各地で広げていく仕組みだ。

学園祭で排出される大量のごみ。学園



来場者への回収し出し

祭りのごみの山の図式を減らすため、今までの模擬店の使い捨ての発泡スチロールのトレイを洗える皿に替えるよう呼びかけた。京大では1994年から実施し、ごみ減量の成果を上げている。今年は店側の協力を得て洗える皿を使うお客さんには大盛りサービスをしたり、プレゼントを付けて利用者の増員をはかっていく予定にしている。他に立命館大学をはじめ京都の数々の大学でも「ごみダイエツト学園祭」は実施

される規模だ。

だが、大きな問題がある。大分県で自前のお皿を持っているところはほとんどなく、学生の方だけでは設備の面で思うにまかせないことだ。そこで、企業や事業所などでお皿を買い換える時や余っているものがあれば、エコ・リーグの南さんまでご連絡を。

☎0757233472

(エコ・リーグ・西日本プロジェクト) 編集委員 南 隆昭さん



学園祭で使うお皿

一澤帆布のご協力を得て製作した 買いい物袋のデザインマークを募集!

有効なごみ減量策である買いい物袋の持参を促すため、全市キャンペーンの一環として買いい物袋のデザインマークを募集している。買いい物袋は一澤帆布の協力を得て製作した、ポケット付きの手提げ型。この袋のポケット部分の柄となる絵や文字などのデザインマークのテーマは、地球環境保護を意図した自然、水、ごみ、リサイクルなど。最優秀作品を買いい物袋にプリントして、来春にも本人や市民の方にプレゼントする予定だ。

募集記事は京都新聞朝刊10月24日付にも掲載された。募集の締切は12月10日(海印有効)。買いい物に連れて行きたくなるのはどんなデザインマークか……どしどし応募してほしい。

「買いい物袋デザイン」募集要項

資格/市内にお住まいの方、または通勤、通学、事業活動されている方、1人1点。

未発表のものに限りです。

応募方法/A4サイズ、2色。

まいでない方は勤務先住所、名、学校名)を記入の上、

〒604-71 (住所不要)

京都市清掃局ごみ減量リサイクル

推進室内事務局まで郵送。

最優秀賞 1点(5万円)

優秀賞 2点(3万円)

問い合わせ

京都市清掃局ごみ減量リサイクル

推進室内事務局

☎222-4091

子どもたちのごみアートコンテストに 429作品の応募が…。

去る11月15日(土)〜24日(月)元京都市立立派小学校にて開催された「第1回ごみアート展」の企画のひとつである「子どもたちのごみアートコンテスト」には、幼稚園児から中学生までの子どもたちによる429点の作品が寄せられた。

表彰式は、11月24日(月)午後1時より行われ、ごみ大賞、グットアイデア賞など18作品が栄冠を輝いた。

近なごみを用いた作品は、いずれも創意工夫にあふれていた。中には、全長4メートル近くの怪獣やテラシを細かくちぎって点

面した絵画風の作品もあり話題を集めた。

ごみ大賞には、(お菓子の家・京都幼稚園長相)、地球が危ない・松原中学校美化

審判委員会)による作品が選ばれた。

表彰式は、11月24日(月)午後1時より行われ、ごみ大賞、グットアイデア賞など18作品が栄冠を輝いた。

下鴨・松ヶ崎地域ごみ減量推進会議の名称が

「下鴨・葵・松ヶ崎地区ごみ減量推進会議」に変更

今まで葵学区は下鴨地域に含まれていたが、より地域に根付いた活動を目指すため葵の名を加えることになり、組織名称を変更することになった。組織や活動内容は今まで通り行う予定としている。

下鴨・葵・松ヶ崎地区ごみ減量推進会議が 第4回廃食油の回収を実施

家庭で使用済みとなった生油を回収し、ディーゼルエンジンの燃料に再生しまたとエール事業が下鴨・葵・松ヶ崎地区ごみ減量推進会議でスタートして3回目。第3回は地域内の約1万2000世帯に呼びかけ、11月8日午前10時〜11時に下鴨小学校をはじめ松ヶ崎小学校など6カ所を実施した。全4回で約1500Lを回収した。

たくさんのご応募
お待ちしております!!

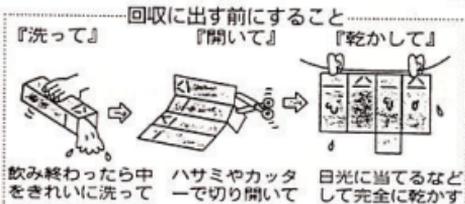


一澤帆布の協力を得て製作された手提げの買いい物袋。縦29×横39cm、まち7cm、手提げ部分最大42cm。中央にポケット(17×19cm)が付いている。

紙パック・ペットボトルもリサイクルへ

●紙パック回収開始

牛乳をはじめジュースは飲料類の容器として普及が著しい紙パックの廃品回収が10月1日から実施されました。区役所など46の行政機関、公設市場をはじめとする商業施設の店頭で力所に着用したボックスが設置されたほか、36カ所のモデル小学校を拠点に加え、小学生が家庭で使用した紙パックを持ってくる「リサイクル」を設けています。回収ボックスは500ミリリットル以上の紙パック（裏面がアルミコーティングされたもの除外）を、洗って乾かして乾かされずに投入するよう指導。集められた紙パックは製紙メーカーで再処理してパルプなどの原料に用いられます。紙パック6枚が1巻のトイレットペーパーに生まれ変わります。また、回収に協力するだけでなく、再生された紙製品を買い求め、実際に使用するのも良いでしょう。



●ペットボトルの収集開始

従来からの空き缶に加え、空きびんの分別収集がスタートして今年、この10月からは新たに資源ごみ収集にペットボトルが加えられます。収集は朝一箇、出た先は従来通りで中の男児をポリ袋に詰め、空きびん、ペットボトルを混ぜ入れ、指定された収集場所に持ってきます。ペットボトルは下記のマークの付いたものに限り、収集後選別されて再生工場へと送られ、繊維製品、洗剤のボトル、包装材料などに生まれ変わります。

●大型ごみが有料

家員・家族数など、今まで無料収集だった大型ごみが10月1日から有料になります。収集は、申し込み期で手数料を納入するでいう新しいシステムがとられています。大型ごみを出すごときは、まず大型ごみセンターに電話して申し込みます。011-00000000・10日午前9時～午後7時、そして市内の行政機関、コンビニ、小売店などに設けられた粗大ごみ処理手数料販売所などで手数料券を購入し、そのチケットを大型ごみに貼付けて持ち出しに出します。手数料のついでに、テレビ、パソコンなどを600円で回収します。

収集センターがごみとごみ袋は必ずを処分するに決まっています。まず捨てるところの前に整理が可能なよう、リサイクルシヨップやフリーマーケットに出さないかごみかを考えましょう。また都市などの4月ならスタートさせた電話によるフリーマーケットを利用するなどして、ごみ処理に努めたいものです。



京の始末自慢シリーズ③ 振り売り

京には、振り売りといって上履職など、近郊の農家の主婦が活躍した野菜を町中に売りに来る習慣がある。現在は軽トラックになったが、一昔前までは大八車にこれらを積み込み、道端に止めて、どろどろと大きな住む主婦が集まりトラックを取り囲む。多くは固定で振り売りが来るのを待つという古い習わしを片手に「買い求めて行く」夏は知覚、朝日三度目、アマイ、秋口はほろ、すい、冬は熊、大根、白菜などが、もぞもぞの野菜を台に積み上げたの野菜たち、みずみずしく、つややかな野菜を売るだけで命が吹き込まれるようだ。しかし振り売りの魅力はそれだけではない。長い年月の間、お馴染みさんが主婦とお客様の間につながりが生まれる。世間話、花を咲かせること、お祭り、野菜の品質が恰好の交流につながっている。

現代、スーパーやコンビニあふって元来、買い物はずいぶん便利になった。しかし、買い物慣れは殺風景である。人との会話は少なく、聲と交わっているものの、買った野菜は必ずしも新鮮でなかった。野菜をやるんだが、そのままでもとてきまぬと去られ、模倣され、大根や土着を売って「お」と敬んで、ラッパに空まき、水が、おと敬んで、振り売りかいた土地にいいかを確かめよう。振り売りですべての味を味わいたいものだ。

エコ検閲隊が行く

シヨップド・バッグ袋の環境度をはかってみれば…。

日本環境保護国際交流会（J.E.E.）とひろしき研究会が高月弘京都大学環境保全センター教授の協力を得てシヨップド・バッグの正体に迫り、環境にとんな影響を与えているのかを探った。

「お店で渡してくれる袋が気になりだして。」

衣服、食品、本、CD、家電などなど。

お店でなにかを買えば必ず商品をシヨップド・バッグに入れて手渡してくれる。有名ブランド品や、人気ショップのロゴマーク入りの袋を持ちしげに持っている人も少なくないが、結局はごみとして捨てられる存在、大切に残して再利用している例もあるにはあるが、すぐに使い捨てられるものも多く、ごみ減量からすると、放つてはおけない。それに、やたらカラフルなものやビビカトルツルとしたものも出回っていて、ごみとして捨て去った後、処理過程や処理場の環境汚染が気がかりだ。そこで、シヨップド・バッグに関心を持った白田から同とかせねらと懇意している日本環境保護国際交流会（J.E.E.）とひろしき研究会が共同で調査してみたいところになった。

それぞれに素材や表情のちがうシヨップド・バッグを集め、京大環境保全センター・高月弘教授のもとに持ち込んだ。いったいどんな原料で作られているのか？蛍光X線分析という方法で調べてもらった。約40の袋の内、リサイクルが可能で環境への影響が

少ない、紙製の袋は調査から外された。残された22種、プラスチック製のものは、本体は紙製だが取っ手などにプラスチックが用いられているものが調査対象となった。身体の内側を見つけたすX線は想像できるがプラスチックを見逃かす光線はほとんどなもののが、約3カ月後結果が出た。

「黄色の袋は要注意。なんと鉛が入っていた。」

若者に人気の生活雑貨ショップの袋をはじめ、豊磨な品揃えで集客力を持つブックストアの袋など、環境基準項目で有害重金属とされる鉛（Pb）入りが3種あった。街やキャンパスで見かける鮮やかな黄色系の袋がそれだ。クロム酸鉛が、黄色のプラスチックの顔料として用いられているのである。とにかく汚手な色を脱している。手に触れてもなら悪影響はないが、問題はごみ処理時に発生する。焼却すれば大気汚染、灰となれば土壌汚染、やがては人体に大きな害をもたらすという悪者だ。「ケバゲバした黄色系の袋はくれくれも注意しないと…」と高月教授も鉛入りの袋に危惧されている。

「幸いにも塩化ビニール製はなし。でも、環境度が心配なものも。」

最近、ツルツルとした光る袋がかなり出回っているがあれはごんなのか、悪い素材が使われているのでは疑っていたのだが、結果は「。コーティングした袋の正体は塩化ビニール（PVC）」と高月先生の詳。ビビカトルツルツルは断つたがごよさそだ。「今回調査した袋の中に、塩化ビニール製の原四とある塩化ビニール製がなかったのは幸いでしたわ」と胸をなでおろされた様子だった。



高月弘京都大学環境保全センター教授

会 員 探 訪

現在135に達している京都市ごみ減量推進会議の会員。それぞれにごみ減量への取組があるにちがありません。知恵と工夫にあふれた活動が学ぶことは、ごみ減量への取組をさらに活発化させる上で、大いにプラス。ごみ減量に前向きな会員を訪ねていきました。

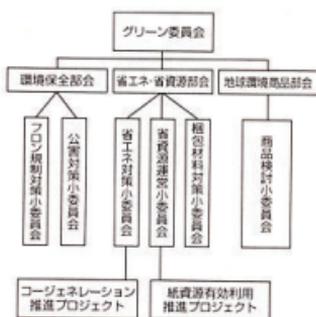
京セラ株式会社

Q 貴社はいつはやくISO14001の認証を取得されるなど環境重視の姿勢を貫いておられると聞きましたか。

A 当社は創業以来「人類、社会の進歩発展に貢献する」という経営理念とし、環境保全を基礎に置いた場、事業所の運営をはじめ、フロン削減計画を進めつつ、本拠地や環境対応型ペーパリーフなど地球環境問題の改善に貢献する製品の開発から実用化を進めてきました。1991年10月行動指針として6章からなる「京セラ環境宣言」を制定、継続的活動を展開する事を表明しました。

Q 環境重視の姿勢を社会的に推進するため様々な「タリ」委員会などはどのような組織なのですか。

A 社長自ら委員長、環境全般取組役、事業本部長が委員を勤める組織で、環境全般について企業全体を取り組むための母体となります。ごみ減量に関わるのは、省資源運営小委員会、梱包材対策小委員会です。



Q 製品をはじめ多大な社会問題となっている産業廃棄物に対する、具体的な削減目標を掲げ、環境負荷の低減にかなう実績を上げられたのでしょうか。

A 京セラは、3つの方針を打ち出し産業廃棄物の削減を進めています。まず製造工程の見直しに取り組みました。不良品や無駄のない生産は製造多量生産の基です。次に廃棄物の再資源化の推進で、分別を徹底させ、資源として活用しています。そして、廃棄物の焼却も進めています。1991年産業廃棄物をヘースとして1995年3月までに焼却で30%の削減をかなえ、第1次削減目標に近い成果を挙げました。現在は、第2次削減目標に向かって進んでいます。1994年産業廃棄物ヘースは、1995年3月までに50%以上の削減を、そして再資源率を排出総量の50%以上向上させるべく努力を続けています。このヘースは目標達成をめざしています。

Q ごみの中で大きな割合を占める包装材、貴社では梱包材の削減にも積極的に取り組んでおられるのでしょうか。

A 環境汚染や環境負荷の上から、梱包材の削減は重要課題です。当社では、①有害な材質を使用しない、②使用量を最小限にする、③再資源化しやすい材質を使用する、④再使用化、通い回りの推進、⑤適切な廃棄体制の確立を掲げ、削減目標に向かってまいりました。そして、第1次削減目標である30%はほぼ達成、第2次削減目標として梱包材購入金額の削減に努めています。また、ダイオキシン発生などの問題を防止したビニール、発泡スチロールの削減には、特に力を注いでいます。

Q オフィスの主なごみは紙類。森林資源を保護する観点から行っておられるペーパリーサイクル推進活動とはどのようなものでしょうか。

A 当社では、森林資源の保護、地球環境保護活動の一環として紙資源の有効活用と資源化を進めるためペーパリーサイクル推進活動を行ってまいりました。第1次目標に向け、OA用紙を減らす、その他の用紙を100%、紙類3000tを回収、これは直接14億、高さBの立木を植樹して約4万本の木を植えたことになりました。また、紙類焼却量の削減にも努力を惜みず、1999年3月末に30%削減し、購入と燃やしている。

Q 貴社が提唱されている地球環境商品とは？またどのくらい取り入れられているのでしょうか？

A 当社の製造販売する商品すべてに地球環境商品に該当する商品、①製品の包装、造型、販売、使用、廃棄の各段階における環境負荷を出来る限り低減した商品、②この定義にそって新商品の研究、開発を進めています。「京セラエコバベル制度」を定め、軽やかな審査の後、認定された商品にこのバベルを付けて市場に送り出しています。



長寿命アモルファスシリコンドラムを採用したページプリンタ「エコス」。カートリッジ交換は不要。

京セラ (株)

本社所在地
京都市山科区東野井ノ上町5-22
資本金
1,048億2,700万円
事業内容
ファインセラミックス、電子部品、光学機器、通信機器、半導体部品、ファインセラミック技術応用品、情報機器、システムインテグレーション事業、リース事業、通信事業、ホテル事業、アミューズメント事業



KYOTO JC

11月15日、12日の京都変動動機委員会第3回第3期総会(以下総会)は環境美化防止京都会議に向けて、収益金を京都府環境NGOへの支援と、京都府環境文化フォーラムの開催に充てられた。

社団法人 京都青年会議所

Q 京都青年会議所は、環境問題への取組も積極的に進めているようですが、どのような事業を盛り込んでいるのですか？

A 私たちは、明るい豊かな社会、の実現を目指して40歳までの青年が集まり社会の指導者たらんことを目指しています。私たちは、豊かな自分を育てることを、豊かな町、豊かな地域社会、豊かな国を築き、そして世界の平和と繁栄につなげるという大きな視点を持っています。事業は「ひがへり」、「まじろへり」、「地球市民意識の向上」の3つの柱で展開しています。

Q 1995年、京都市に「エコロジセンター」構想として提言されたそうですが、どのような内容でしょうか。

A 地球市民意識に基づき環境保全に向けて行動を起こすための拠点づくりがその骨子です。これからの環境保全への取組は市民、事業者、行政の3者のパートナーシップを進めていくことが大前提です。自由な情報

の集積と交換の場を持つことが条件になってきます。理念は、企業と市民団体が立場を越えて、情報を交わし合ったり、行政と企業、市民が一体となってセミナーや学習



97年1月豊田回収のボランティアに行く

会を開くなど、様々な活動が可能な拠点が必要である」とまとめられました。エコロジセンターの開設により、人が育ち、地域での環境保全への取組も活発になるにちがいないと、私たちの政策提言が、21世紀の京都で活かされる見込みです。

Q 会員減員に取り組んでおられるようですが、具体的なにはどのようなことをされているのですか？

A 自分たちでできることは、率先してやることと呼びかけて実行しています。第一に、発生の抑制。リサイクル不可能な容器やパッケージ入りの商品はできるだけ購入を控えるよう申し合わせています。第二に、ごみの分別回収の徹底とリサイクル。びん、空き缶、ペットボトル、紙パックは分別しリサイクルに協力しています。第三に、再利用。企業レベルでは再生紙(発色透明率70%以下)を使用したり、裏紙の利用を促しています。第四は、ごみ問題の深刻さ、重要さを認識がくついたりしないよう、清掃工場や分別ごみ収集の作業場に見学しつたりしています。

最近では、環境規格ISO9001の認証取得に前向きな会員も増えてきています。

Q 京都青年会議所の今後の環境への取組について、お話しいただけますか。

A 来年からは今まで組み立ててきた構想を具体的に推進していく予定にしています。アクションプランをしっかりと確定し、一歩も二歩も踏み込んで行動していきたいです。すでに本格的な環境委員会の設置が決まっています。京都市が推進する「アジェンダ21審議会」へも参加していますし、要なる展開を図っていかないと考えます。今までは環境問題という市民と行政の対立、企業と行政の対立でとら

社団法人京都青年会議所

事務局

〒604 京都市中京区烏丸丸太町上ル少将町并町
240番地 京都商工会議所6F

☎ 075-241-3241 FAX.075-241-3244

1951年7月創立。

(社)日本青年会議所の第19番目の各地青年会議所として加入。1965年7月社団法人格を取得。フランスのパリ青年会議所、香港・元朗青年会議所と姉妹提携している。世界の平和と繁栄に寄与することを目的に英知と勇氣を持って幅広く活動している。



環境への取組は、具体的なアクションの時代に入ったと語る、田中副理事長

お聞きしたい方
社団法人京都青年会議所 理事長 田中 誠一
れてきた例が多かったようですが、パートナーシップを基本にお互いが手を取り合いながらの推進を目指したい。また、京都青年会議所はパートナーシップの要としての役割を果たせると思っています。京都市ごみ減量推進会議の皆さん、私たちの活動にご期待ください。

「ごみ」ご意見番

こいげんばん

去る6月1日「フリーマーケットinキリンビール開き'97」の申し込み時に「ごみ減量アイディア」が多数の方から寄せられました。その中から数々のご意見・妙案をご紹介します。(●印女性、■印男性)

「ごみ」ご意見その1 「発生抑制」

- 家から布類の買い物を減らして、ごみを抑える。 35歳
- はるくへお風呂用タオルとが用に入っているものを買わない。 52歳
- 調味料は買わずに作ります。 31歳
- 洗剤など詰め替えて使用したものを買い戻す。 53歳
- 調味料は詰め替えて買物を減らす。 51歳
- 買いたての物を有料で返す店が増えました。袋の別売はつながらないので、たこの店でも実施する予定です。 32歳
- 牛乳、ヨーグルト、ジュース類は昔の容量に買い取ひかかるといいので、できるだけ買わない。 23歳

「ごみ」ご意見その2 「生活活用」

- 生ごみを肥料にしたり、牛乳パックは筒にしたり。 32歳
- 生ごみはバルミストの土まぜせてつかえし、後は花の肥料として使用。燃えるごみは自分で燃やしています。 38歳
- 綿などの衣類は小さく切って油のみきとり利用。 40歳
- ベットボトルなどは10個位下から切つて野菜を冷蔵庫で保存する時に使う。要らない部下のゴミの部分を切り取り、上層の紙を縫いつけて袋状にし、椅子の脚にはかす。 27歳
- パックの中に牛乳パックを折山折つてきっちり詰め込み箱のようにする。直火OKでアウトドア時などに保温料としてもごまかす。 36歳
- ベットボトルやお菓子の空き箱などは幼稚園の工作などに役立ててもらおう。 32歳
- ベットボトル、牛乳パックは小物入れにして再利用。 39歳

「ごみ」ご意見その3 「不用品交換」

- 不用品はフリーマーケットを天いに利用して、安く売り安く買う。 55歳
- 子供服や制服などは年ほどで用がなくなるので、近所や友達などに声をかけてあつて交換する。よくしている。 36歳
- 大型ごみで出たまだ使えるような家具や電化製品を遊覧(大津)へまたいにきれいに修理して安く売りたい。 36歳
- 学生の町京都、下宿、アパート住みの学生を対象に、フリーマーケットを4月ころ学校付近、学園祭時に実施すればいいのでは。 40歳
- 交換、あげるものももらってもいいように、不要になった服や家具、電気製品等をスーパーの一角において、いろいろか、いろいろな交流の場として交換してみたい。 54歳



「ごみ」ご意見その4 「リサイクル」

- 店頭回収や集団回収など積極的に利用します。 32歳
- 新聞は子ども会の回収箱へ、ビールの空き缶はリサイクルへ。 29歳
- 牛乳パック、野菜トレー、ベットボトルを洗って近くのスーパーへ持っていく。紙や雑誌は古紙回収に出す。 26歳
- ファーストフード店のジュースのカップ等、店内飲食の分たけでも繰り返し利用できるようにすればいい。 24歳
- 企業にはベットボトル、ビンのデポジット制などの対策を。 39歳
- 店頭で、新聞紙の集めると品店をもちたい。 38歳



イラスト: 森 さつき

あなたのご意見をお寄せください

このページは、ごみに関する自由な発言コーナーです。どんな何でもどんなご意見でも歓迎します。京都市ごみ減量推進会議までお手紙をどうぞ。
〒604-71 京都市中京区寺町御池
京都市清掃局
ごみ減量リサイクル推進室内
☎ 075-222-4091

京都市ごみ減量推進会議 会報「ごみを減らそう!」NO.3
1997年(平成9年)11月発行
編集発行 京都市ごみ減量推進会議